

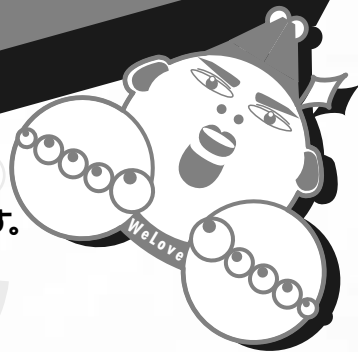
インターネットのCOOL&FOOLが大集合!



We Love Internet People

このコーナーは、
インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。
皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。

Let's Access!



Voices From Readers

今年から社会に出る我が息子。親バカですが、ノートパソコンを買ってやりました。「これで仕事をバリバリやって、どんどん出世して、親をラクにさせてくれよ」というメッセージに、多分、息子は気付いてないでしょう。(読者ハガキより・男性の方)
あ~それ、絶対に気付いてないですよ(笑)(編)

釣りには目がないうちの父。行くたびに、その日の釣果をデジカメで撮ってインターネットで送ってきます。毎回毎回、ちっちゃい魚ばかり釣っていますが、彼なりに楽しそうです。(読者ハガキより・女性の方)
デジカメで撮ると、ちっちゃな魚も結構カッコよく撮れるもの。「すっごーい! それ、鯛?」とか返信してまたら喜ぶかも。(編)

オレの周りでは「テレホーダイ」派の人が多く、そのせいか、夜中になると突然、大ICQ大会がはじまってしまう。あの「アッオー」という声が聞こえるたび、眠気をこらえてベッドからジリジリと起きあがるオレたちの根底に流れる気持ちは、「使い放題を満喫せねば」といういじらしい思いにほかならない気がする。

(クニオさん)

夜中に会社でお仕事してる時、テレホーダイチーム?の友達がICQで話しかけてくると、うざい反面、心強かったりもします。でも、ベッドからジリジリと起きあがってる図を想像すると、ちょっと怖いかも.....(編)

親とケンカすることが多い私。最近では、なぜ自分が怒っているのかをメールで報告しています。そのほうが冷静に話せるっていうか.....。親も親でちゃんと返事を返してきます。これ、結構いい方法ですよ。

(マキコさん)

なるほど。そう言えば私も昔、言葉にできない気持ちを紙に書いてそっと机の上に置いてました。「お小遣いアップしてください.....」とかね。(編)

会社での昼休み、何気なくMP3サイトを覗いていたら、私の青春時代を捧げた某アイドルのMP3ファイルを発見。周りの目を気にしつつも思いきってダウンロードすることに.....。その日は、早く聴きたくて心ここにあらず。結局、ノートパソコンを抱えて早退してしまっただ。(ケンジさん)

え、ええー!? それはすごいですね。淡々とお話ししていますが、その行動、かなりかっこいいですよ。昔のアイドル、昔のアイドル.....うーん、だれでしょう??(編)

貴誌は創刊号から読んでます。でも最近、置き場がなくて困ってます。引っ越しするか、買うのをやめるか、それが問題だ.....。(読者ハガキより・男性の方)
引っ越しましょうね~(編)

はじめて購入しました。私には内容がハード過ぎたので弟にあげてみたら、彼はなにやら楽しそうに読んでる! 悔しいので改めて読み返してます。(アリスさん)
うーん、うつくしい兄弟愛(?) (編)

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ

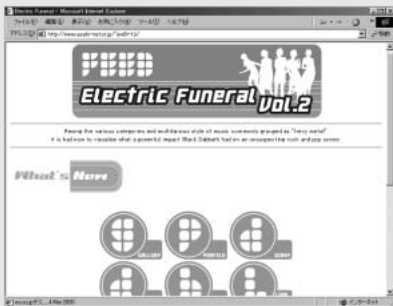
H O M E P A G E

見よ!

読者の自薦
ホームページ

Electric Funeral Vol.2

Jump www.asahi-net.or.jp/~ew8t-fji/
藤井豊彦が贈るホームページです。おもに、デジタル作品、日記、掲示板、スキューバダイビング日記などを載せてます。ぜひ、「豊彦ワールド」を体験してみてください。特に日記は必見！ 1996年からすでにHP上で日記を展開していたのです。これはかなりのインターネット歴だと思いませんか？ (FEEDさん)



あまる齋藤商店

Jump osakanaya.com
お魚の町、焼津の名産品である「さばのこうじ漬け」をはじめ、サンマの醤油干しやアジのこうじ漬けなど、おいしい加工品の通信販売をしています。そのほかにも、さばを使った簡単でおいしいお料理レシピなどもあります！ (あまるさん)



立花山城

Jump www.zu.biglobe.ne.jp/~tachi/test.html
戦国時代の歴史について、HPで楽しく語ろうという目的で作られました。人気ゲーム「信長の野望」についてのコーナーもあり、早くも次回作について掲示板で話しています。(立花道雪さん)



Material PUFF

Jump www.milkcafe.com/~puff/
可愛い素材からクールな素材まで、幅広いテーマで2000点近く提供しています。また、グリーティングカードのサービスもあるので、自分のHPをお持ちでない方もぜひ遊びに来ていただきたいです。(素材やばふさん)



MOTOKI YAMASHITA S HOME PAGE

Jump www.sja.biglobe.ne.jp/~ki-ki/
おもに、アパレル用のイラストや図案を描いている、チョッピリ若作りなオジサンです。ほかに、趣味のダイビングやプライベートな話、ネコの物語も好評(らしい)！ 取りあえず一度見に来て！ (ヤマシタモトキさん)



関西船釣り情報

Jump www.fishing.gr.jp
「関西船釣り情報」では、単なる船宿ではなく、釣りの公認インストラクターが実際に利用してお勧めできるといった船宿情報のみを紹介しています。また、毎月、旬の魚を狙う実釣会を開催しています！ ぜひ、見に来てください！ (関西船釣り情報さん)



AFTER CARE

2000年4月号
インターネットヒットバレード「今月の番組表」(P.372)
「西川貴教のallnightnippon SUPER! スタジオから映像付きで生中継！」
映像付きでストリーム生放送される日程が欠如しておりました。正しい日程は、3月14日(火)/22:00~24:00です。なお、本番組では毎週火曜日の22:00~24:00に音声のみのストリーム生放送を、また、毎月1回、映像付きのストリーム生放送を行っております。

2000年4月号
インターネットヒットバレード「What's New?」(P.365)
「デジモンアドベンチャー メディアミックスキャンペーン」
紹介したキャラクターの表記に誤りがございました。「ピカチュウ」は、「デジタルモンスター」とは一切関係ありません。

関係者の方には多大なご迷惑をおかけ致しました。以上、お詫びして訂正致します。



編集部からのお知らせ

We Love Internet Peopleでは、皆さんからの便り&自薦ホームページを大募集しています！ インターネットにまつわるエピソードや素朴な疑問はもちろんのこと、ご自慢のホームページの紹介も大歓迎です！ 下記のページからどうぞご応募下さい。お待ちしております！！

Jump internet.impress.co.jp/welove/



What a Wonderful World!



いでのぶこ
1969年大阪生まれの東京育ち。6年間プログラマーとして働いた後、1年間の予定で世界一周の旅に出たが、エジプト旅行中に出発1周年を迎える。次に訪れるケニアではパソコンが見つかるかと税関で足止めされ、賄賂を払わないと空港から出してもらえないとの噂を聞き、ちょっと不安。

www4.justnet.ne.jp/~nosan/

最終回：ナポレオンフィッシュと泳ぐ日

ヨルダンから船で紅海を渡り、たどり着いたのは冬のエジプト、首都「カイロ」。ここで泊まった共同部屋は、1泊240円といってもバス・トイレは清潔だし、立地はいいし、至って快適なものなのですが、どうしても許せないのが室内を飛び交う蚊の大群。冬だということに、7人部屋の室内には1人あたり最低2匹の割合で蚊がすんでいて、夜になるとピワ〜と不快な音を立ててやって来て顔をボコボコにしていけます。同じ部屋にはモロッコから来て娼婦をしているお嬢さんも長期滞在していて、夜になると出かけて行き早朝になると戻って来てハナウタ歌ってくれるのでわずらわしいやらうるさいやら。

さて、エジプトといえばピラミッド。ほかの旅行者とタクシーをシェアしてカイロ近郊の「ギザ」に出発しました。ところがこの運転手がなかなかの商売人。ピラミッドまでの道のり、「おみやげはいらないか？ あっちの観光地は見たか？」と営業に余念がありません。営業だけならいいんですが、高速を走ってる最中にこっ



「イシス神殿」へ渡るボートの船頭をしている、ヌビア人のちっこい坊主。ボートのエンジンが何度も止まるので、そのたびヒヤッとさせられた。

ち向いてあれこれ説明するのやめてくれませんか？ しかも、やっとギザに来てみれば到着したのはラクダツアーの店の前。結局、ラクダに乗って1時間半のピラミッドめぐりに出ることになってしまいました。ピラミッドの敷地内に入ってみると、1人の男が私たちの前に走り出てジュースの栓をすばすばと抜き、「ピラミッドへようこそ！」と差し出します。一瞬ラクダ屋のサービスかと思ったけれど、値段を聞いても言わないし、これって何かあやしいみたい。「いらない」と言ったら、「開けちゃったのに」と恨めしそう。でもここでゆずって口をつけてはいけません。これって飲んでしまうとあとから法外なお金を請求する詐欺なのです。さて、ジュース売りやお土産売りを迎えるうちながらたどりついた、ギザ最大の「クフ王のピラミッド」。ところが、観光客の出入りが多いためか、このピラミッドは内部の損傷が激しく、ついに毎日300人までという入場制限ができてしまいました。しかもこのわずかなチケットも大手旅行会社に押さえられ、個人の貧乏旅行者が入れる可能性はまずないそうです。結局私たちはあきらめて一番小さい「メンカウラー王」のピラミッドに入ったのですが、中は20メートルほどの通路があり、下ると小さな部屋が2つほどあるだけ。拍子抜けするくらいありません。これで入場料が大人300円、カメラ1台につき300円かかるので、お土産屋よりタチが悪い詐欺にあった気分です。学生証を持っているという入場料がほぼ半額になるのですが、もちろん大半の人は学生じゃありません。ところが世の中にはどこにも抜け道があるので、安宿の多くは15ドルばかり払うと国際学生証を1日で発行してくれるそう。これでいくつか遺跡を見学すればもうモトが取れるというので、この辺りでは30過ぎのニセ学生がゴロゴロしています。「ルクソール・アスワン」で遺跡づけになっ



死後の王たちのペットとして共に葬られたサルのミイラ。エジプト考古学博物館には、このほかにも猫や鷹、トキやワニなどのミイラも展示されている。

たあと、ふと気づくと私は海の底に沈んでいました。いえね、紅海沿いの「ハルガダ」の町ではダイビングライセンスが安いと聞き、なんか成り行きで申し込んでしまったんですよ。冬のエジプトもこの街の日差しだけは夏みたい。加えてハルガダの海は珊瑚礁輝くマリンスポーツ。ダイビングって海底を泳ぐというより空を飛んでいるような感覚で、魚じゃなく鳥の仲間入りをしたような気分です。“頭上に巨大な飛行船”と思ったら160センチものナポレオンフィッシュが泳いでいたり。長期滞在中の人によれば、イルカの群れを目撃することも少なくないそうです。エジプトに来たら遺跡だけじゃなく、紅海に寄るのもお忘れなく！

さて、このあとは本格的にアフリカに突入していく予定ですが、今後は少々連絡が取りにくくなるため、みなさんとここでお目にかかるのも今回が最後となってしまいました。と言っても、私の旅はまだ続きます。アフリカ・南米・中米編は、引き続きホームページでお知らせしていきますので、ぜひ一度ご覧いただければ幸いです。

それではまた、ホームページ上でお会いしましょう！

まくまくの メルマガ大浴場

めーるまがじん



だいよくじょう

発行日に

◎体当たり!

おもしろい

今回の登場人物

深：深水英一郎さん。メルマガジン「エフリペ」発行者。ライティングスペース代表
し：まくまぐ副社長のしんちゃんこと木島真

し：こんちー！ ふっきー！

深：こんちはっす。

し：いやあ。なんかこーやってインタビューってなると照れるねえ。んでさあ。ふっきーの出してるめるまが「エフリペ」を読者さんに紹介するのに、ふっきーはなんて言って紹介してるの？

深：「読み物系メルマガです」って言うてるよ。もともと、自分で書いた文章やネットサーフィンをしているときに見つけたおもしろい書き手のコラム、短編小説などを載せるために始めたものだからさ。

し：そうなんだ！ どんな感じの作家なんかにシンパシー感じるもん？

深：結構ね、インターネット上の文章って、技術的解説とか、実用的なものとか、ちょっと乾ききっちゃってるものが多いから、「愛」を感じられるものにひかれるね。別にそれは大上段に愛を論じてなくてもよくて、日常生活の中でフッと感じられる愛をサクッとつづったものね。そういうのって、自分で書けないってのものあるし。

今回はなななんと、原点に戻ってマガジンID0000000001番エフリペ発行者でもあり、まくまぐウェブプロデューサーでライティングスペース代表の深水英一郎さんのインタビューです！

し：うんうん。なんるほろねえ。ふっきーのここでいってる「愛」ってどんな感じ？

深：無垢なやつ。

し：うん。わかるわかる。いまの世の中だと矛盾するもんもあるもんね。ふっきーが今回つくった「ライティングスペース」(1)も事業内容はそういう無垢な愛がテーマなの？

深：そんなに広大なテーマは扱いきれないけど(笑) 純粹にやりたいことをやりたいというか。どうもいま、インターネット=金になっちゃってるから、しばらく席を移動して傍観者を決め込もうかなという、少し卑怯な意図があるのです。

し：いま、「インターネットベンチャーやれば儲かるぜ」みたいなってあるじゃん？ やっぱ、そーゆー風潮にはなんか言いたいことある？

深：やっぱネットの根底に転がってる思想ってのとビジネスは相反する側面もあるわけで、そこにどう折り合いをつけるかってのが難しい。単純に突っ走れちゃえばいいけど、考え込み出すとキリがないね。

し：うん。そうだね。それはホンマむずかしい。まず受け入れる心がないとひどいよね。そーゆー難しいテーマを認識しつつ、ふっきーがライティングスペースを紹介するとき、なんていうの？

深：そもそも「WritingSpace」という名前は、「Jay David Bolter」という人の著書からとってるのね。僕たちはそれから発展し、「すべての表現者」に対して、「自由な表現空間」を提供したいなあと思っている。

し：かっくいー！ 「自由な表現空間」！ いいねいね！ 聞いただけで興奮しちゃう

深：おれもー！ ぐっはー！

し：自由な表現空間設立のために、いま



深水英一郎氏。まくまぐウェブプロデューサーであり、ライティングスペース代表。

動かそうとしているプロジェクトとかあるん？

深：とりあえず、ライティングスペースが関わっているウェブサイトでユーザーにとって便利な統合を行っていければと思ってる。いろんな表現媒体があるでしょ。ウェブとかメールとか、それ以外のインターネットツールとか、CD-ROMとか、アーカイブとか書籍とか、音楽とか、映画とかテレビとかとかとかとかが……。そういう、媒体に関わっている人たちと対話をしながら、それらの表現手段をさまざまに人が自由に使える方法はないか考えていきたい。

し：なるほどね。最後に、「メルマガ大浴場」読者と「サン・エフリペ」読者さんに熱い一言を聞かせてくれー！ かもーん、ふっきー！

深：いま、かつてない勢いで個人の手表現の可能性が託されてます。時代は変わっているのです。メディアは天から振ってくるものじゃない。

し：いかすぜ！ ふっきー！ ぬー惚れ直したあ。キッスさせてえー！

1：深水氏が構想的なウェブプロデュースを行うために設立予定のユニット。4月11日の法人設立に向けて準備中。



メルマガ「e-free-p」(エフリペ)のトップページ。まくまぐのトップページ www.magz.com でマガジンIDを打ち込むと登場する。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp